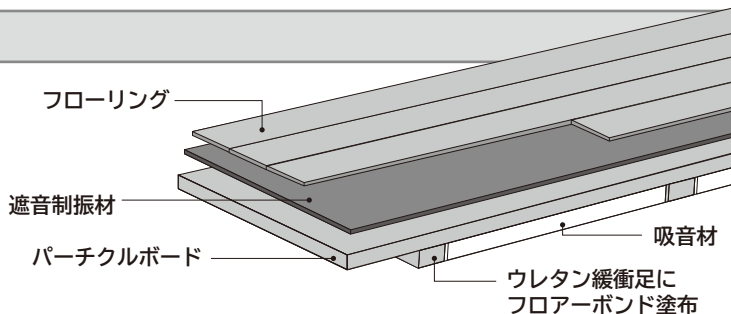


# 【おとなし施工要領書】

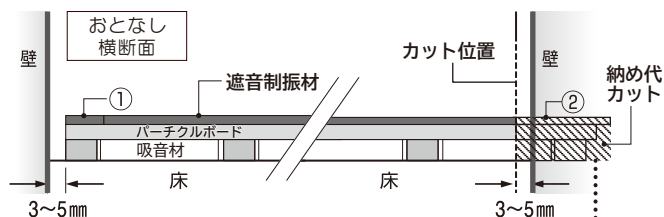
## 1. おとなしの敷き込み

1-① 下地の不陸を確認・調整してください。  
(必要の場合はセルフレベルリング等で調整してください)

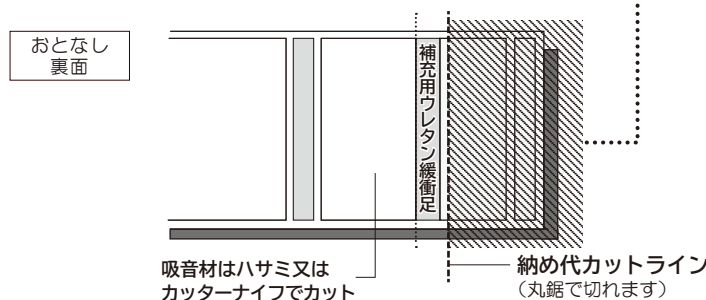
1-② 敷き込み方向を決める。  
フローリングはウレタン緩衝足と直行方向とする。  
おとなしはレンガ貼りしてください。



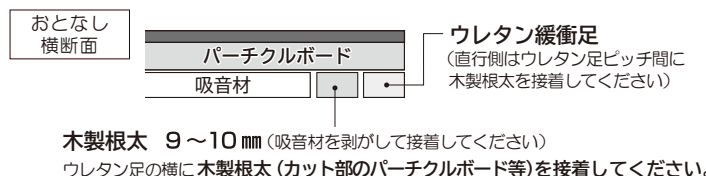
1-③ 敷き込みは壁基準とし、壁面より  
3~5mm 隙間を取る。  
ウレタン緩衝足にフロアーボンドを塗布の上、敷き込む。  
(釘、ビス等での固定は振動が伝播する為 不可)  
貼り始めは、パーチクルボード端部を基準として敷き  
詰めていき、最終端部をカットし、②遮音制振材を  
①(最初の端部)に接着し貼り合わせてください。



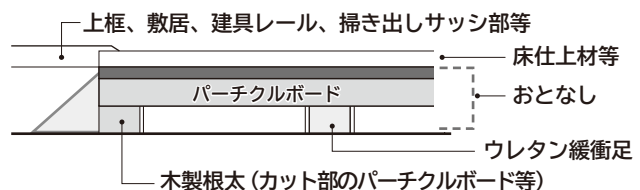
1-④ ウレタン緩衝足の取り付け  
納め代をカットし、ウレタン緩衝足が無くなった場合、  
カットした緩衝足を取り付けるか、別売りの補充用  
ウレタン緩衝足(おとなし 補充用)を貼り付けてください。



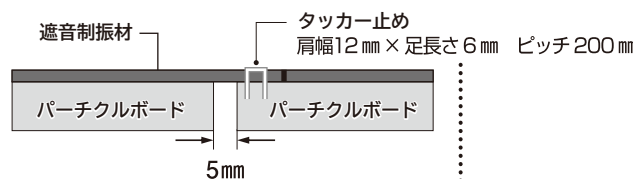
1-⑤ 敷き詰め  
際根太  
① 特別な荷重(100kg/㎡以上)が予想できる部分には  
壁際面及び重量物の下部(冷蔵庫キッチン等)に厚み  
9~10mmの木製根太(カット部のパーチクルボード等)  
を準備しウレタン緩衝足の横にフロアーボンドを塗布の上  
はめ込んでください。



② 上框、敷居、建具レール、掃き出しサッシ部等の  
沈み込み対策として木製根太を施工してください。

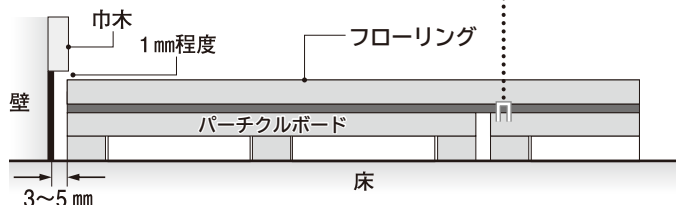


遮音制振材と遮音制振材の端面を突き当てる。  
(パーチクルボード間に5mmの隙間ができます)  
遮音制振材とパーチクルボードのラップ代30mm部分を  
200mmピッチでタッカー止めし、隣と固定してください。

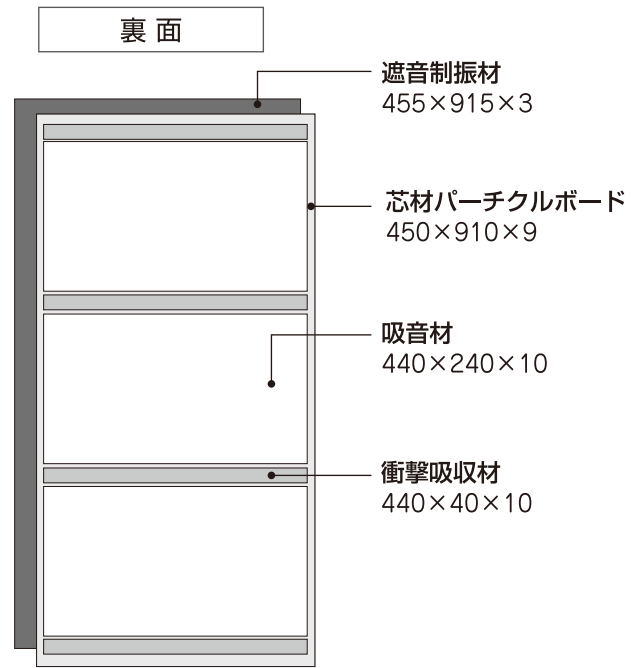
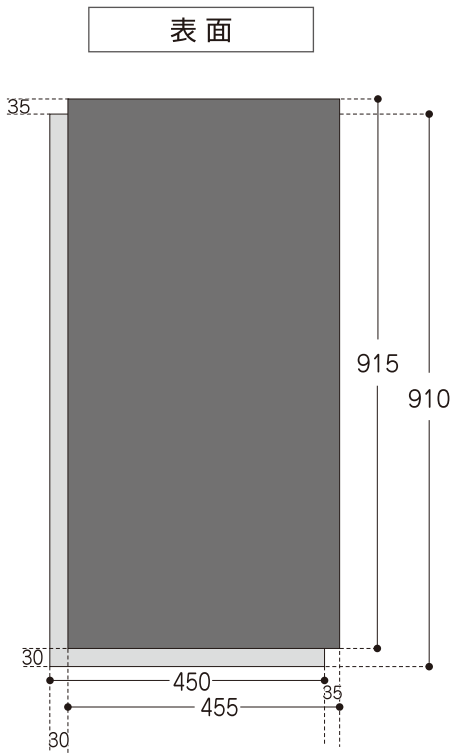
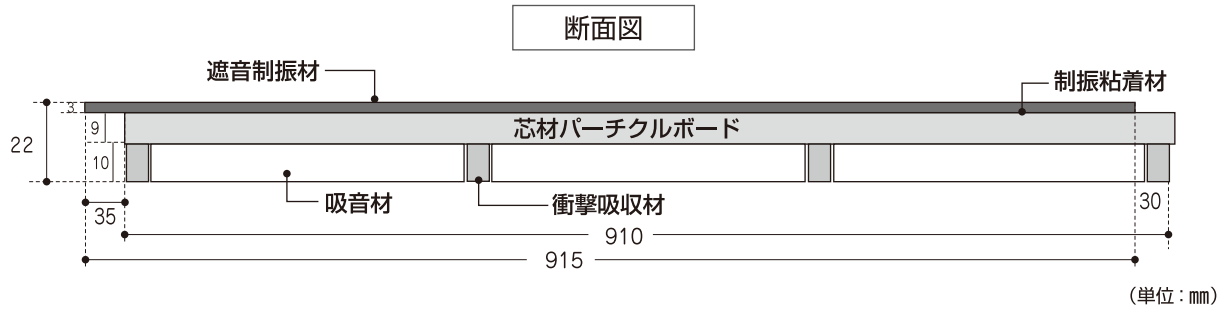


## 2. フローリングの敷き込み

おとなしを全面敷き込み、タッカー止めを確認し  
表面を掃除する。  
無垢フローリングは、スティープルと接着剤の併用  
にて固定。スティープルは防音材のパーチクルボードに  
とどく様に打ち込んでください。



# おとなし【製品図】

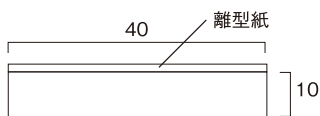


## おとなし

【例】6帖施工の場合／  
右図の様にカットすると6本必要となります  
この部分をカットして補充足を取付ける

### 【別売】

### おとなし 補充足



サイズ: 440×40×10 mm  
入数: 16本入/箱

- 粘着剤付
- 施工の際は、離型紙を外してご使用ください。

## 施工後 裏面

----- 切断する箇所

